

講師 konkkola, Kalle (カッレ・キョンキョウ)

キュンヌス事務局長



北欧福祉先進国フィンランドでは、障がいを持つ当事者自身が差別や地域生活といった問題に対して積極的に活動しており、現在諸外国が注目する福祉の在り方が形成される原動力となりました。

本講演会では、人工呼吸器と車いすを使い、筋ジストロフィー者当事者としてフィンランド当事者運動の先頭に立ち、制度改革に取り組んできたカッレ・キョンキョウ氏をお招きし、ノーマライゼーションの理念に基づいた地域生活について考えます。

通訳：山田真知子

職歴

1974-1997 呼吸器患者協会事務局長
1987-2003 障害者審議会（1998-2003事務局長）

政治活動

1985-2012 ヘルシンキ議会議員
1993-2005 ヘルシンキ市保健委員会委員長

社会活動

1973-1998 DPI フィンランド議長
1991-1995 障がい者開発援助団体アピリス創業者・議長

国際活動

1978-1992 国連専門家委員会委員（91年ヘルシンキ会議長）
1991-1993 国連スタンダード・ルール委員会フィンランド代表
1996-1997 国連障がいフォーラム フィンランド代表

他

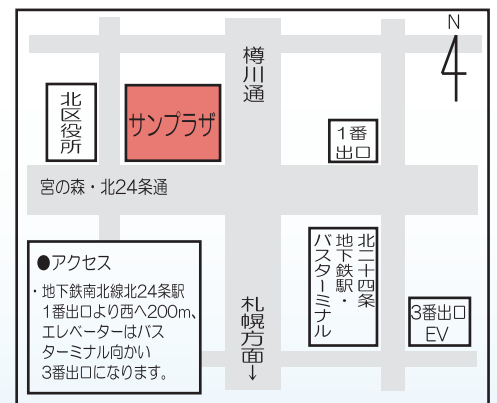
フィンランドの 障がい者サービスと 当事者運動について

入場無料

平成25年

6月29日 土

開演 12:00～14:00
(開場 11:00)



会場 札幌サンプラザ

2階 高砂の間

札幌市北区北24条西5丁目

TEL:011-758-3111

お問合せ



特定非営利活動法人

ホップ障害者地域生活支援センター

〒065-0020

札幌市東区北20条東1丁目5-1大西ビル1F

TEL:011-748-6220/FAX:011-748-6221

※裏面の申し込み用紙に必要事項を記入の上、FAX・郵送にて

6月21日(金)までにお申し込みください。

フィンランドの障がい者サービスと〈当事者〉運動について

所属先			
住 所			
電話		FAX	
メール			

※ご記入いただいた連絡先等は、ご案内を
させて頂くためのみに使用いたします。

氏 名	お立場
	☐ 施設職員 ☐ ヘルパー ☐ 家族 ☐ ボランティア ☐ 医療職 ☐ その他 ()
	☐ 施設職員 ☐ ヘルパー ☐ 家族 ☐ ボランティア ☐ 医療職 ☐ その他 ()
	☐ 施設職員 ☐ ヘルパー ☐ 家族 ☐ ボランティア ☐ 医療職 ☐ その他 ()
	☐ 施設職員 ☐ ヘルパー ☐ 家族 ☐ ボランティア ☐ 医療職 ☐ その他 ()
	☐ 施設職員 ☐ ヘルパー ☐ 家族 ☐ ボランティア ☐ 医療職 ☐ その他 ()
	☐ 施設職員 ☐ ヘルパー ☐ 家族 ☐ ボランティア ☐ 医療職 ☐ その他 ()

今後、ホップ主催による研修会等の案内を希望しますか？	はい ・ いいえ
----------------------------	----------

【締切:6月21日(金)】

必要事項を記入の上、FAX(011-748-6221)あるいは郵送にて下記までお申し込みください。

お申し込み・お問合せ先

〒065-0020

札幌市東区北20条東1丁目5-1大西ビル1F

特定非営利活動法人

TEL:011-748-6220

ホップ障害者地域生活支援センター

FAX:011-748-6221

e-mail:aas49970@par.odn.ne.jp